¥¥svg vdi.pref.nagano.lg.jp¥合庁共有¥南信州地振企画振興¥公文書¥令和4年度¥05企画一般¥03横断的な課題¥02地域振興推進費¥局ホーム (様式第2号) ページ公表用¥R4¥【南信州18 ゼロカーボン情報発信】様式第2号実績.xlsm

地域振興推進費事業計画•自己評価書 (実績)

提出区分 実績 整理番号 18 課題区分 С 令和4年2月9日 横断的な課題 |「環境先進地南信州」らしいゼロカーボン等の取組の推進 地域重点政策 |省エネ・再エネの取組とプラスチックスマート運動の推進 南信州地域振興局 実施機関 南信州地域振興局 環境課 所属 抇 当 電話 8-237-2324 事 業 名 ゼロカーボン情報発信事業 課 E-mail | minamichi-kankyo@pref.nagano.lg.jp ゼロカーボン実現に向け、市町村、企業、NPOや地域が一体となり、協働して地球温暖化防止対 的 (目指す姿) 策に取組む環境先進地域づくりを目指す。 事 当地域は、環境モデル都市である飯田市や企業、NPO等が再生可能エネルギー普及等の温暖 現状と 化対策に取り組むなど、環境意識が高い地域であるが、地域住民とともに2050ゼロカーボン実現 課題 に向け行動していくよう普及していく必要がある。 業 1 南信州環境メッセ展示パネルの製作 環境先進地である当地域で開催する「環境メッセ」は、ゼロカーボン社会の実現に向けてをテー マに、企業や環境団体などの様々な取組や最新技術を見学・体験しながら楽しく学ぶことができる 活動見本市であり、地域住民や学生など多くの参加者が見込まれる。そこで、当日興味を持って 訪れる一般県民に対し、会場入り口にブースを設けて、「なぜ今ゼロカーボンの取組が必要か」ま の ず知ってもらうパネル展示を振興局が行うことで、そこから企業や団体の各ブースへ進み理解を 深める流れをつくる。また、ブースで説明者がパネルの解説を補助することでより理解が進むよう にする。 作成したパネルについては、引き続き県民への広報を進めるために、今後管内市町村庁舎を巡 内 容 概 る展示をしたり、各種イベントなどでも幅広く活用していく。 ■南信州環境メッセ2021(開催済) (変更後 の内容) 開催日:令和3年12月4日、5日、会場:エスバード、主催:南信州環境メッセ2021実行委員会 2 環境学習資材の配備 主に子ども達を対象に、五感で感じる学習資材を使って環境学習の取組を補助し学習の場を推 要 進することで、ゼロカーボンへの理解を進めることを目的に貸出用学習資材を局に配備する。学 習資材と展示パネルは、4月から市町村や公民館等でのイベント、学校等を対象に効率的に巡 回・貸出をする計画。また、パネルのクイズ内容を複数作成することで、参加対象者の層に応じた 内容とすることができる。 (1) VRゴーグル(環境省が制作した未来の地球の3D映像をインストールする)※無料 等 (2) 木製クイズパネル(南信州産木材で製作) 事業期間 令和3年11月 令和4年3月 (単位:円) 備考 事業を構成する細事業名等 実施内容 計画(実績)額 事 ゼロカーボン啓発パネル展示 パネル制作・展示 116,160 等業 費 環境学習資材の配備 VRゴーグル等購入 335.940 合 計 452,100 指 成果指標 目標値 成果 達成状況 標 アンケート回答者のうちゼロカーボンへの理解が深まったと 及 70% 100% 達 成 回答した人の割合 び 達 一部達成 使用方法等の聞き取り調査(学校等) 5箇所 3箇所 成 状 〇 未達成 況 事 業 環境メッセアンケートでは、回答者の全員がゼロカーボンを意識した行動している、又は今後行動していきた 績 いと回答しており、メッセにおいて本事業が一定の役割を果たしたと考える。 成

果